



No. 138

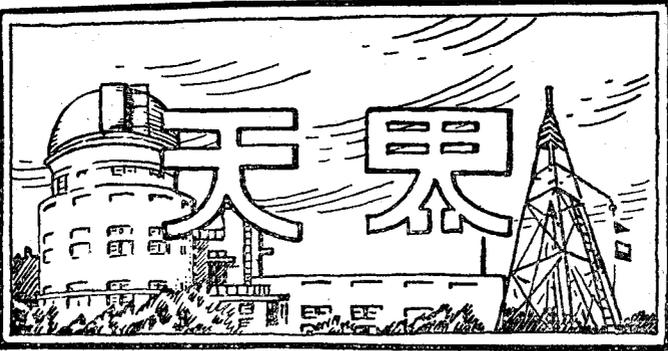
THE HEAVENS

October 1932.

編輯 理學博士 山本一清 理學士 竹田新一郎 中村 要

大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可(毎月一回二十五日發行)
昭和七年九月二十四日印刷部本 昭和七年九月二十五日發行

第三百三十八號 (第十二卷)



昭和七年十月號

目 次

ガリレオの驚き！ (口繪寫真)	
天文學と社會狀勢(卷頭言)	325
水野氏銀婚記念講演 「天文研究二十五年」 理學博士 山本一清	326
ボ！デ法則の研究 山 口 三 輪 一 郎	331
天界の大と思索 島 谷 良 吉	342
鹿兒島に一大天文臺を建てよ 權 藤 穰	352
米 國 通 信 長 田 政 二	353
天 文 小 品 Z. M. 生	354
船 旅 小 話 北 村 松 治	357
天文學史斷片 花 山 高 城 武 夫	358
天文同好會觀測部月報○流星○太陽○彗星○黃道光	362
本年十月の天象	365
通 信	368

京都帝國大學內 東亞天文協會 發行
天文同好會

天文同好會

昭和七年度總會豫告

昨年の總會の決議により、昭和七年の總會を、名古屋市で、下の如く開きます。遠近より會員諸氏の來會を歓迎します。

時 日： 十月十四日(金曜日)より同十六日(日曜日)まで三日間

場 所： 名古屋市瓦町三丁目 基督教青年會館

プログラム

天文學講習會

十月十四日(金)より同十六日まで毎日午後六時より七時半まで

題「現代の新天文學」

理學博士 山本一清氏

聽講料(三日間を通じて金一圓)。但し天文同好會員は半額。

協 議 會

十月十五日(土)午後四時

會名改正支部規約制定其の他重要案件につき

懇親晚餐會

十月十五日(土)午後五時

會員に限る

通俗講演會

十月十四日(金)午後七時 三重縣四日市にて

「彗星と流星」

十月十六日(日)午後七時半 名古屋市瓦町 青年會館

「宇宙を探る」

Contents of The HEAVENS No. 138, (October, 1932)

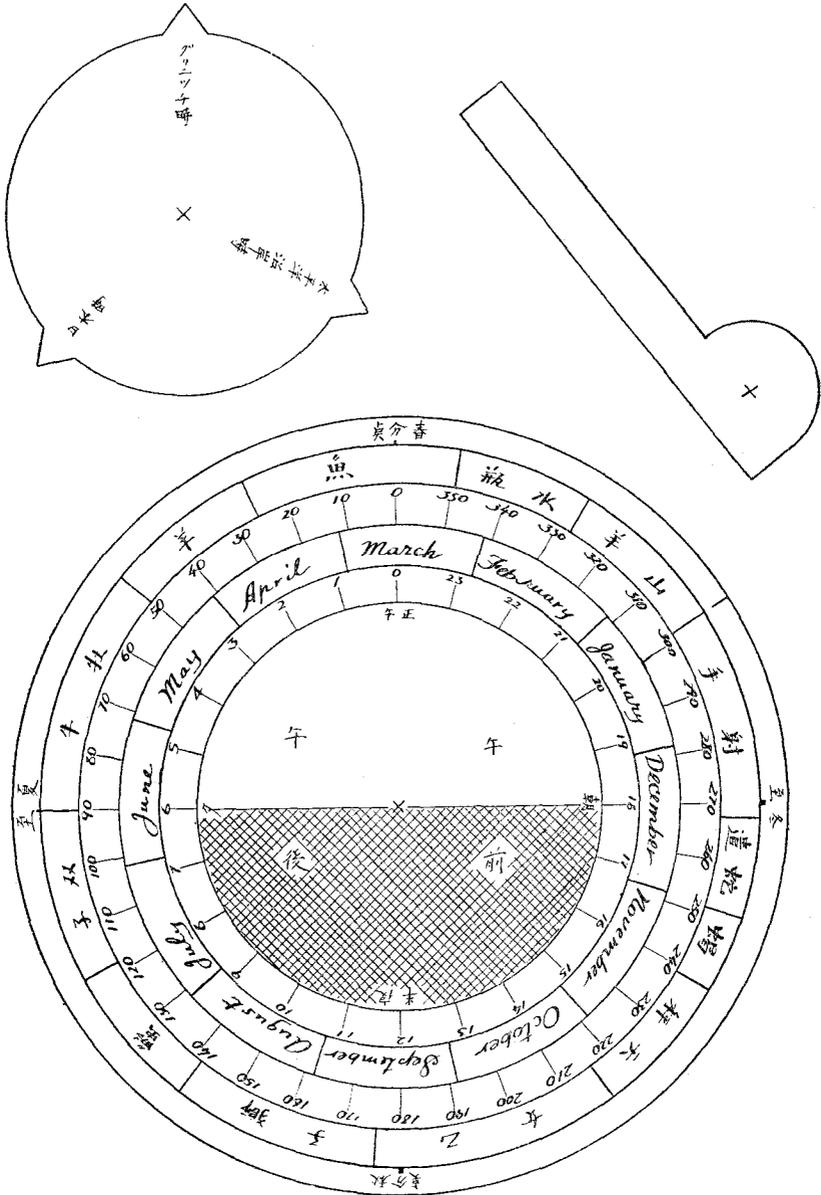
Galileo's Amazement (Frontispiece); On Science and Population (325); *Issei Yamamoto*, A Quarter Century of Astronomical Researches (326); *I. Miwa*, Studies of the Orbital Elements of Planets (331); *R. Simaya*, The Heavens and Thoughts (342); *Y. Gondo*, Kagosima Observatory Proposed (352); *M. Nagata*, Contribution from California (353); *Z. M.*, Astronomical Notes (354); *M. Kitamura*, Notes from A Navigator (357); *T. Takagi*, Fragments of History of Astronomy (358); Monthly Report, Observing Section, S. A. F., (362); The Heavens of October, 1932 (365); Reports and Letters (368).



ガリレオ『ヤア，地球面は此んなに變つて了つたか!？』

(Daumier の諷刺畫)

米國より通信 附圖 (長田政二)



會 同 好 文 天

—大正九年(1920年創立)—

會長 山本 一 清(京都市東一條)〔電話上5098〕
 副會長 水野 千 里(岡山市門田21)〔關西中學電話 〕
 會計監督 池田 政 晴(京都市左京區岡崎黑谷町11)
 幹 事 竹田 新 一 郎(大阪府北河內郡香里)〔電話寢屋川41〕
 中 村 要(京都帝國大學花山天文臺)〔電話上6165〕
 會 計 八 木 敬 一(京都帝國大學天文學教室)〔自宅電話下543〕
 本 部 京都帝國大學理學部天文學教室〔電話上980・222〕
 倉敷天文臺 岡山縣倉敷市〔電話35〕——原名響臺長〔電話75〕

支 部

同 志 社 大 學 內	京 都 市 同 志 社 大 學 內	〔 電 話 上 430 〕	垂 井 增 大 郎 達
京 都 市 錦 上 丸 明 倫 小 學 校	京 都 市 錦 上 丸 明 倫 小 學 校	〔 電 話 本 2236 〕	井 橋 大 二 郎 郎 次 坊 義 里 三
京 都 市 第 三 高 等 學 校	京 都 市 第 三 高 等 學 校	〔 電 話 上 301 〕	石 橋 英 孝 大 二 郎 郎 次 坊 義 里 三
東 區 安 土 町 三 丁 目 船 場 小 學 校	東 區 安 土 町 三 丁 目 船 場 小 學 校	〔 電 本 930 〕	伊 小 村 政 大 水 森
南 區 南 炭 屋 町 31	南 區 南 炭 屋 町 31	〔 電 南 〕	達 槇 山 發 島 野 本
和 歌 山 縣 有 田 郡 金 屋	和 歌 山 縣 有 田 郡 金 屋	〔 〕	中 惠 廣 內 山 古 村 太 荒
兵 庫 縣 尼 崎 區 常 高 等 小 學 校	兵 庫 縣 尼 崎 區 常 高 等 小 學 校	〔 〕	村 藤 津 海 本 賀 上 田 川
神 戶 市 須 磨 區 關 守 町	神 戶 市 須 磨 區 關 守 町	〔 須 磨 140 〕	五 宮 藤 島 善 一
姫 路 高 等 學 校	姫 路 高 等 學 校	〔 電 話 1145 〕	上 三 柴 佐 西
岡 山 市 門 田 21	岡 山 市 門 田 21	〔 〕	條 澤 田 原 藤 岡 永
津 山 市 山 下 96	津 山 市 山 下 96	〔 〕	見 元 了 郎
高 松 市	高 松 市	〔 〕	水 口 民 次 郎
廣 島 文 理 科 大 學 物 理 學 教 室	廣 島 文 理 科 大 學 物 理 學 教 室	〔 電 話 5100 〕	M. Nagata (長田政二)
山 口 市 山 口 縣 教 育 會 館	山 口 市 山 口 縣 教 育 會 館	〔 〕	Fazenda Allianca, E. Lussianvira,
下 關 市 丸 山 町 梅 光 女 學 院	下 關 市 丸 山 町 梅 光 女 學 院	〔 〕	L. Norocste, S. Paul, Brazil. O. Yosano (與謝野修)
福 岡 縣 前 原 町 西 町	福 岡 縣 前 原 町 西 町	〔 〕	
熊 本 市 縣 立 工 業 學 校	熊 本 市 縣 立 工 業 學 校	〔 〕	
大 平 田 市 通 町 二 丁 目 207	大 平 田 市 通 町 二 丁 目 207	〔 〕	
第 七 高 等 學 校 造 士 館	第 七 高 等 學 校 造 士 館	〔 電 話 7 〕	
東 區 德 川 町 6 / 6 (東 4204)	東 區 德 川 町 6 / 6 (東 4204)	〔 〕	
濱 松 高 等 工 業 學 校	濱 松 高 等 工 業 學 校	〔 電 話 973 〕	
橫 濱 市 上 馬 143	橫 濱 市 上 馬 143	〔 電 話 世 田 谷 1050 〕	
府 下 湖 澤 町 上 市 原 町 三 丁 目	府 下 湖 澤 町 上 市 原 町 三 丁 目	〔 〕	
長 野 縣 上 野 市	長 野 縣 上 野 市	〔 〕	
松 本 市 榮 町	松 本 市 榮 町	〔 〕	
長 野 縣 上 諏 訪 中 學 校	長 野 縣 上 諏 訪 中 學 校	〔 〕	
札 幌 市 北 六 條 西 一 一 丁 目	札 幌 市 北 六 條 西 一 一 丁 目	〔 〕	
旭 川 中 學 校 內	旭 川 中 學 校 內	〔 〕	
小 樽 市 綠 町 三 丁 目 八 番 地 7 / 47	小 樽 市 綠 町 三 丁 目 八 番 地 7 / 47	〔 〕	
奉 天 市 葵 町 12 の 2	奉 天 市 葵 町 12 の 2	〔 〕	
大 連 市	大 連 市	〔 〕	
京 城 府	京 城 府	〔 〕	
臺 北 市 大 正 町 五 條 觀 測 所	臺 北 市 大 正 町 五 條 觀 測 所	〔 〕	
上 海 狄 恩 威 培 增 余 里 16	上 海 狄 恩 威 培 增 余 里 16	〔 〕	

天 界 第 百 三 十 八 號 昭 和 七 年 九 月 二 十 四 日 印 刷 定 價 金 參 拾 錢
 昭 和 七 年 九 月 二 十 五 日 發 行 郵 稅 金 壹 錢

編 輯 兼 發 行 者 京 都 帝 國 大 學 內 (振 替 貯 金 口 座 大 阪 56765) 天 文 同 好 會 (代 表 者 山 本 一 清)
 印 刷 所 京 都 市 中 京 區 柳 馬 場 三 條 南 入 株 式 會 社 似 玉 堂 (電 本 426.427.4501)
 印 刷 所 京 都 市 中 京 區 柳 馬 場 三 條 南 入 福 井 松 之 助
 賣 捌 所 { 東 京 市 芝 區 南 佐 久 間 町 2 の 3 恒 星 社 (振 替 東 京 64738)
 { 東 京 市 神 田 區 錦 町 1 の 19 恒 新 光 社 (振 替 東 京 43240)

突如として現はれた!!

花山天文臺出版

太陽面經緯線圖 (甲種)

八枚一組み 代價 金 30 錢

(同好會員には送料不要)

太陽の黒點を觀測するために是非必要な此の經緯線圖は十年來其の出版が待望されてゐたものであるが、本會觀測部員の多年の經驗と、花山天文臺の權威者達の指導とデザインとにより、いよいよ此のスマートな形となつて出版された。太陽ディスクの直径10糎、欄外には精密で懇切な目盛が、位置角と、日附とを表はしてゐる。望遠鏡後の映像や、寫真原板の上に之れを當てゝ見ると、日々の黒點や白斑（或る場合にはプロミネンスも）の太陽面經緯度が明確に知られる。便利至極な貴重品である。

愈々出來上つた!!

花山天文臺出版

新しい流星圖

五枚一組み 代價 金 20 錢

(同好會員には送料不要)

本會觀測部員の多年の經驗により、今回山本、中村兩氏監修の下に、會員古川、人見兩氏が嚴密なる計算と研究を経て製作されたものである。春分點は1900年の其れを採用し、斷然新時代の要求に應ぜんと心掛けられ、構圖は大膽にして、且つ正確なるノイモン式の投影法を用ゐて居る。名は流星圖であるけれど、之れを彗星や遊星の運行圖に應用することも、又、恒星天の案内圖とすることも出来る。五枚一組みのうち

第1圖は北極附近
第2圖は赤經 0 時附近
第3圖は赤經 6 時附近

第4圖は赤經 12 時附近
第5圖は赤經 18 時附近

發行 京都帝國大學内

天文同好會

[振替大阪 56765]